

FDK

中間事業報告書

平成13年4月1日から平成13年9月30日まで

第73期

FDK株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社は平成13年9月30日をもって、第73期中間決算を行いましたので、その概況をご報告申し上げます。

営業の概況

昨年度に米国で端を発した世界規模のIT不況は当年度に入っても回復の兆しを見せず、さらに9月11日に発生した米国同時多発テロの影響により、景気は一層厳しさを増しております。電子部品業界におきましても、景気低迷による需要の減少、生産の中国シフトと中国メーカーの台頭、価格競争の激化により、厳しい経営を余儀なくされております。

このようななかで当社は、事業プロセス全体にわたる合理化、固定費の徹底的な削減、海外生産拠点の活用等あらゆる施策を講じてまいりましたが、情報通信機器向け部品を中心とした受注の落ち込みは予想を上回る厳しさとなりました。その結果、当上半期の業績につきましては、売上高が前年同期比8.8%減の467億14百万円、経常利益は前年同期比85.0%減の1億25百万円、中間利益は前年同期比82.5%減の1億5百万円と前年同期を大きく下回りました。

中間配当につきましては、今後の厳しい環境と今期の業績を勘案いたしまして、誠に遺憾に存じますが、見送らせていただきたいと存じます。

株主の皆様には誠に申し訳なく、衷心よりお詫び申し上げます。

次に事業別の売上高の概況についてご報告申し上げます。

[電子材料事業]

当事業は、市況の急激な悪化により、テレビ・ディスプレイ用や情報通信用等のフェライトコア、コイルデバイス等のほとんどの製品において売上が減少いたしました。その結果、当事業全体の売上高は前年同期比35.7%減の93億33百万円となりました。

[電子応用部品事業]

当事業は、小型液晶ディスプレイ用やプラズマディスプレイ用のハイブリッドモジュール等、一部の製品は伸長いたしましたものの、パソコン、携帯電話等の需要鈍

化の影響を受け、スイッチング電源、携帯電話用VCO等が減少し、当事業全体の売上高は、前年同期比18.4%減の155億72百万円となりました。

〔光デバイス事業〕

光通信ネットワークの拡大とともに高い成長を続けてきた当事業も、北米を中心として需要が急激に減少いたしました。その結果、当事業全体の売上高は89億66百万円と、前年同期に対しましては42.7%の増加となりましたが、前年度下半期に対しましては下回る結果となりました。

〔電池事業〕

当事業は、アルカリ乾電池が個人消費の低迷や価格低下により厳しい環境にありましたものの、インドネシア現地法人であるFDKインドネシアの新工場が稼働し生産が軌道に乗るとともに、本年2月に発売しました超高性能アルカリ乾電池「富士通アルカリ乾電池Gシリーズ」が寄与し、堅調に推移いたしました。その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ13.2%増の128億42百万円となりました。

今後につきましては、米国の同時多発テロとそれに続く全世界を巻き込んだ紛争の影響により、当社を取り巻く環境は一段と悪化し、市況の回復はさらに時間を要するものと予想しております。

そのようななかで当社は、この厳しい状況を乗り切るしっかりとした企業体質を造るとともに、ワールドワイドでの市場の変化に対応した事業体制を構築すべく、国内外の生産拠点の整理・統合、固定費の圧縮などを柱とした抜本的な構造改革を実行いたします。

この構造改革を確実に実行するとともに、中長期的な視点に立って経営資源を重点事業へ集中し、ブロードバンドインターネットの先端分野におけるキーデバイスサプライヤーとしての地位を確立すべく、全力で努力いたします所存でございます。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成13年12月
代表取締役社長 鈴木 惟司

貸借対照表 (平成13年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部	80,527	負債の部	58,626
I 流動資産	51,501	I 流動負債	52,019
現金・預金	7,377	支払手形	1,664
受取手形	1,769	買掛金	16,481
売掛金	25,952	短期借入金	27,684
商品・製品	2,180	未払金	3,444
仕掛品	1,688	未払法人税等	34
原材料・貯蔵品	2,046	未払費用	2,084
前払費用	52	預り金	294
未収入金	5,615	設備関係支払手形	79
預け金	4,000	その他の流動負債	250
その他の流動資産	845		
貸倒引当金	27	II 固定負債	6,606
II 固定資産	29,026	長期借入金	2,637
(有形固定資産)	(17,691)	退職給付引当金	3,748
建物・構築物	5,491	役員退職給与引当金	220
機械装置	8,206		
車両運搬具	2	資本の部	21,901
工具器具備品	2,420	I 資本金	13,206
土地	591	II 法定準備金	7,610
建設仮勘定	978	資本準備金	7,582
(無形固定資産)	(442)	利益準備金	28
借地権等	442	III 剰余金	1,269
(投資等)	(10,891)	中間未処分利益	1,269
投資有価証券	954	(中間利益)	(105)
子会社株式	6,528	IV 評価差額金	185
子会社出資金	2,728	有価証券評価差額金	185
長期前払費用	68		
その他の投資等	706		
貸倒引当金	93		
資産合計	80,527	負債及び資本合計	80,527

- (注) 1. 子会社に対する短期金銭債権.....14,685百万円
 2. 子会社に対する短期金銭債務..... 8,381百万円
 3. 親会社に対する短期金銭債権..... 1,580百万円
 4. 親会社に対する短期金銭債務..... 196百万円
 5. 有形固定資産の減価償却累計額.....30,559百万円
 6. 外貨建資産・負債の主なもの
 売掛金..... 77百万米ドル
 投資有価証券..... 250百万タイバーツ
 子会社株式..... 215百万新台幣ドル
 680百万スリランカルピー
 90,792百万インドネシアルピア
 子会社出資金..... 25百万米ドル
 7. 担保に供している資産
 有形固定資産..... 4,707百万円
 8. 保証債務..... 7,169百万円
 9. 1株当たり中間利益..... 1円27銭
 10. 役員退職給与引当金は、商法第287条ノ2に規定する引当金であります。
 11. その他の流動資産には自己株式310,852円が含まれております。
 12. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、各種電子計算機器及び営業用車両等の一部については、リース契約により使用しております。

損益計算書(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目		金 額		
		内 訳	合 計	
経常損益の部	営業損益の部	営業収益		46,714
		売上高	46,714	
		営業費用		45,379
		売上原価	40,102	
		販売費及び一般管理費	5,276	
	営業利益		1,335	
	営業外損益の部	営業外収益		599
		受取利息・配当金	376	
		その他の営業外収益	223	
		営業外費用		1,809
		支払利息 その他の営業外費用	175 1,633	
経常利益			125	
税引前中間利益			125	
法人税、住民税及び事業税			20	
中間利益			105	
前期繰越利益			1,164	
中間未処分利益			1,269	

(注)1. 子会社との間の取引高 営業取引高

売上高..... 14,210百万円
仕入高..... 22,455百万円
その他の支出高..... 688百万円

営業取引以外の取引高

収入高..... 579百万円
支出高..... 26百万円

2. 親会社との間の取引高 営業取引高

売上高..... 2,229百万円
仕入高..... 9百万円
その他の支出高..... 197百万円

営業取引以外の取引高

収入高..... 5百万円
支出高..... 51百万円

会社の概要 (平成13年9月30日現在)

商 号 FDK株式会社
FDK CORPORATION

設 立 昭和25年(1950年)2月7日

資 本 金 13,206,561,513円

事業区分別の主要製品

事業区分	主要製品
電子材料	テレビ・ディスプレイ用フェライトコア、電源・ノイズ防止関連用フェライトコア、コイルデバイス、ステッパモータ、現像剤、圧電プザー
電子応用部品	ハイブリッドモジュール、スイッチング電源、コンバータ
光デバイス	光アイソレータ、光アッテネータ
電池	アルカリ乾電池、マンガン乾電池、リチウム電池、各種強力ライト、乾電池製造設備

従 業 員 数 1,789名

主 な 事 業 所

本 社：東京都港区新橋五丁目36番11号

営 業 所：札幌(北海道) 仙 台(宮城県)
 首都圏(東京都) 名古屋(愛知県)
 大 阪(大阪府) 広 島(広島県)
 福 岡(福岡県)

工 場：湖 西(静岡県) 鷺 津(静岡県)
 富士見(静岡県) 大須賀(静岡県)
 山 陽(山口県)

取締役および監査役（平成13年9月30日現在）

取 締 役 会 長	井 上 昌 彦
代表取締役 社 長	鈴 木 惟 司
専務取締役	杉 本 俊 春
常務取締役	土 屋 彰
取 締 役	高 梨 裕 文
取 締 役	池 田 博 昌
取 締 役	永 田 旭
取 締 役	森 村 陽 一
取 締 役	大日方 健 二
取 締 役	鈴 木 紘一郎
取 締 役	北 條 昌 行
取 締 役	佐々木 勇
取 締 役	中 澤 正 典
常勤監査役	大 木 義 次
監 査 役	高 谷 卓
監 査 役	石 橋 鉄之介
監 査 役	小 泉 信

（注）監査役高谷 卓および小泉 信の両氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

連結貸借対照表 (平成13年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
1. 現金及び預金	10,921	1. 支払手形及び買掛金	17,417
2. 受取手形及び売掛金	27,685	2. 短期借入金	43,547
3. たな卸資産	15,484	3. 未払法人税等	161
4. 預 け 金	4,000	4. そ の 他	8,101
5. そ の 他	3,465	流動負債合計	69,227
6. 貸倒引当金	153	II 固定負債	
流動資産合計	61,402	1. 長期借入金	5,471
II 固定資産		2. 退職給付引当金	4,787
(1) 有形固定資産		3. 役員退職給与引当金	220
1. 建物及び構築物	10,936	4. そ の 他	39
2. 機械装置及び運搬具	14,538	固定負債合計	10,518
3. そ の 他	6,139	負債合計	79,745
有形固定資産合計	31,613	(少数株主持分)	
(2) 無形固定資産	1,428	少数株主持分	925
(3) 投資その他の資産		(資本の部)	
1. 投資有価証券	1,028	I 資本金	13,206
2. そ の 他	1,397	II 資本準備金	7,582
3. 貸倒引当金	93	III 欠 損 金	3,983
投資その他の資産合計	2,331	IV その他有価証券評価差額金	185
固定資産合計	35,373	V 為替換算調整勘定	514
資 産 合 計	96,776	VI 自己株式	0
		資本合計	16,105
		負債、少数株主持分及び資本合計	96,776

連結損益計算書(平成13年4月1日から平成13年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金	額
I 売上高		52,567
II 売上原価		44,638
売上総利益		7,928
III 販売費及び一般管理費		7,346
営業利益		582
IV 営業外収益		
1. 受取利息	59	
2. 技術指導料	58	
3. その他	323	441
V 営業外費用		
1. 支払利息	439	
2. 為替差損	782	
3. 退職給付積立不足等償却額	1,019	
4. その他	414	2,655
経常損失		1,631
税金等調整前中間純損失		1,631
法人税、住民税及び事業税	162	
法人税等調整額	98	64
少数株主利益		66
中間純損失		1,761

株主メモ

決 算 期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
名義書換代理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (証券代行事務センター) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 郵便番号168-0063 電話(03)3323-7111(代表)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本支店出張所
基 準 日	毎決算期の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主をもって、その決算期に関する定時株主総会において権利を行使すべき株主とみなします。
公 告 掲 載 新 聞	東京都において発行する日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

FDK

URL <http://www.fdk.co.jp/>